

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴調査会記録

平成 28 年 4 月 6 日(水)

9 : 55 ~ 12 : 10

議会 第 1 委員会室

- 【出席者】 芦谷委員長、串崎副委員長
~~足立委員~~、岡野委員、柳楽委員、小川委員、野藤委員、
~~飛野委員~~、平石委員、牛尾昭委員
- 【印刷業者】 山田氏、叶松氏
- 【事務局】 外浦次長、田中書記

議 題

1 市議会だより第41号の校正について

- ・別紙の校正原稿に基づいて各自で掲載記事についてチェック作業、その後全員で校正作業→おおむね決定
- ・最終校正

平成28年4月12日(水) 10 : 30～ 第1委員会室(正副委員長、業者)

2 平成28年度議会報告会について

- ・3月定例会の報告はパワーポイントで説明
- ・意見交換のテーマは基本設けないが、進行は各班に任せる

3 その他

- ・行政視察の詳細は各委員レターケースに配付(後日)

【議事の経過】

[9時 55分 開議]

- 芦谷委員長 今日は事前に足立委員と飛野委員から欠席の申し出があったのでよろしくお願ひします。また森谷議員が委員外議員として傍聴されますので併せてお願ひします。
- それから印刷会社が替わり、今日は柏村印刷の山田さんと叶松さんがいらしています、よろしくお願ひします。
- 山田さん よろしくお願ひします。
- 芦谷委員長 まず例にそって広報を4ページずつ2人組で……。
- 牛尾昭委員 委員長、ビデオの許可をとっているのだから諮らないといけないでしょう。
- 芦谷委員長 何か発言がありますか。
- 森谷議員 発言は事前にしていますが、ビデオ撮影を許可していただきたいということです。
- 芦谷委員長 どうでしょうか皆さん。
- 牛尾昭委員 先般も開発公社の理事会で森谷議員からそういう旨の発言がありましたが、例えばNHK等の客観的な報道関係ならOKだろうということで、今回は検討課題でということで先送りになりました。今回も、いろんな問題、ご本人もおられますがそういう問題も議論をしなければいけないので。議事に則って自由な議論をしなければいけない場ですので、今回は控えるべきではないかと思ひます。
- 芦谷委員長 他の意見はどうでしょうか。
- 野藤委員 どのような使われ方をするのかです。例えばネットにアップするといふのであれば、それはやはりちょっと……。
- 芦谷委員長 他にありませんか。これは議運でも興味のある部分ですので、先ほど意見が出ましたように今回は控えていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。
- 外浦次長 先に、発言の申し出があったのでその件について……。
- 芦谷委員長 はい、森谷議員より発言の申し出がありましたので、これについて伺いたいと思ひます。
- 牛尾昭委員 ビデオ撮影の件ですか。
- 芦谷委員長 いや、発言の申し出がありましたので。
- 外浦次長 委員外議員として発言をされたいということですので。
- 牛尾昭委員 委員外議員で発言をする場合には、事前に文書で委員長に申し出をしなければいけないのではないかね。

外浦次長 文書というような規定は今はございません。

牛尾昭委員 倫理上そうなっているんじゃないのかな。例えば常任委員会の場合は事前に文書で申し入れをすることになっているんじゃないの。

外浦次長 文書で申し入れというのはございません。

牛尾昭委員 口頭で良かったのかな。

外浦次長 昨日の時点では。私も受けましたので、委員長には報告してあります。

牛尾昭委員 それなら。

芦谷委員長 では、森谷議員に確認します。ご自身の原稿についてですね。その時点で判断させていただいて、発言を許可しようと思います。

森谷議員 判断は今するんじゃないんですか。

芦谷委員長 この時に議論をして、校正段階についてはこちらから、委員会の中で校正について……。

(「先に許否を諮って」という声あり)

ではすみません、森谷議員の発言を許可します。

森谷議員 前回、芦谷さんから訂正しまくったような私の原稿を持ってこられて、この反問権の所も削除されてまして、私の原稿ではなくなっているわけです。そのことについて芦谷さんに苦情を言いましたら、皆さんの合意だということなので。情報統制みたいなものですよね、あそこまでぐちゃぐちゃにされたら。私は私で結構推敲して、2年間広報広聴委員もやっていて、その中のレベルでやっていますし、あそこまで訂正されるほどのことは無いと思っています。それから前回2年間の委員会でも、2名ほど必ず訂正しまくられる人がいるわけです。そういう人に比べればはるかにまともな文章だと思いますし、前回や前々回の議会だよりと、言い方も何も変わった所はありませんし、そこまで個性を委員会に縛られるのはおかしいと思います。それぞれの方が1000票2000票でここに来ているわけですから、情報統制されたら選ばれた意味がないです。めちゃくちゃな統制の仕方に私は異議を申し立てたい。

それから、私も読んでみて一番最後の反問権だけはちょっとおかしかったので、それは田中さんに「こういうような訂正でしたらお受けします」と情報提供しました。ですよね田中さん。

田中書記 はい。

森谷委員 ということをお願いして発言を求めました。

芦谷委員長 はい分かりました。では後は校正の段階でまた議論を。

牛尾昭委員 森谷議員の意見は今聞いたので、それを参考にしながらその部分に来た時に、訂正をするかどうか議論すれば良いのではと思います。

それともう一つ、編集委員会に色んなことが委ねられていて、最終的には議長が責任を取るといいますから、議員各自が質問答弁の本来あるべき姿を大きく曲解するようなことを今まで編集委員がしたことはありませんので。その辺については心配しないように。ただ、明らかに作為的に作られた文章については、事実の原稿に基づいてチェックを入れることはあります。それ以外のことはありませんので、心配しないように。

森谷議員

ちょっと言わせていただいても良いですか。芦谷さんが私に見せてくれた訂正原稿は皆さん共有のものなんでしょうか。それとも皆さん知らないで議論されていたんでしょうか。見てないわけですね。

牛尾昭委員

全体でお任せをしたものです。この件については委員長副委員長にお任せしますということで、委員長が責任を持って書かれています。

森谷議員

分かりました。じゃ見てないということですね。訂正後は。はい。

1. 市議会だより第41号の校正について

芦谷委員長

それでは前回に続いて、今日は2人が欠席ですので、

平石・牛尾……1～4ページ

串崎・芦谷……5～8ページ

小川・柳楽……9～12ページ

野藤・岡野……13～16ページ

時間何分くらいにしますか。ではあの時計で25分までチェックをお願いします。

外浦次長

今日はこの前チェックしていただいたものの確認の意味だったと思いますが、今回そのデータが修正出来ていない所もあるみたいなので、日程的に今日確認しないと難しいと思いますので、この分はもうこちらで直していただいて、それを事務局でチェックします。森谷議員の所は前回から変わっていませんので、そこは確認していただくということでどうでしょうか。

芦谷委員長

確認しますが、どうも委員会で修正した部分が反映されていないですね。

田中書記

そうですね。

芦谷委員長

従って前回の引き続きで事務局や正副に任せていただいて、その他何か大きな部分があれば言ってもらって。主として森谷議員の分について議論していただくことでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

柳楽委員

確認しても良いですか。前回修正した部分を事務局で確認をされて、その後委員でのチェックはもう無しということですか。

田中書記
柳楽委員

正副にお任せを、ということによろしいですか。

では、もしここをちょっと直していただいた方が良いかなというのは、この時点で言うておいた方が良いということですね。

田中書記
芦谷委員長

はい。

従って、先に見ていただいた分の中でもしあれば言うていただいて、その後森谷議員の分をさせていただいて、あとは事務局と正副に任せていただくことにしたいと思いますので。

野藤委員
牛尾昭委員
柳楽委員
芦谷委員長

前回の指摘部分をさらっと流せば良い。

すごくあるよ。

それを言うても良いの。順番に、はい。

それでは平石・牛尾組からお願いします。

(以下、校正作業)

牛尾昭委員

この間議論したのは、最初の質問で「人災だ」ということについて市長が責任を感じているというような曲解を受けるということではなかったですか。だからその辺を少し丁寧になれば問題ないと思うんですが。

岡野委員

元々古い原稿の問題点は、特に最初の質問の所の、「市民にお詫びを言った」と言ったのは、色んな市民の生活にご迷惑をかけたことに対してのお詫びであって、人災という認識に対してお詫びしたわけではないということです。しかしこれを読むと、議会を見てない人だと「人災だと思いが市長の責任を問う」ということに対して、人災であることを認めて市民にお詫びをした、責任を感じているというように理解されてしまうので、これは非常に問題があるということで、長期にわたって断水や苦勞をかけた、迷惑をかけたということについて、市長としてお詫びするという趣旨だったと思うんですよ。だからそれを短い文章で説明するのは難しいので、どうするかということです。議事録等を参考にして作られたと思うんですが。そういう流れでしたよね。

芦谷委員長
牛尾昭委員

はい。

そうすると委員長が作られた文章がもし入れば、これだと分かりやすいよね。長期間にわたって断水があり市民にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げたい。市長として責任を感じる。この辺をもう少しコンパクトにすれば良いんじゃないかと。

芦谷委員長

確か市長は人災云々については言うてないからね。

(「言うてない、言うてない」という声あり)

森谷議員 　それはもうすれ違いでね。

岡野委員 　僕に説明させてもらえませんか。

　説明の前に、こちらの意見を聞いてからにしてもらえませんか。確かに
　　言っていないので、議事録も確認されましたか。

芦谷委員長 　はい、確認しました。

牛尾昭委員 　議事録いまあるの。

　（以下、議事録を確認）

牛尾昭委員 　委員長、いま岡野さんが言ったように人災についてはコメントしてない
　　んで、委員長に纏めてもらって少しコンパクトにして……ちょっと読みま
　　すよ。「長期間にわたって断水し多くの市民にご迷惑をおかけしたことは
　　お詫び申し上げたい」。人災についてはコメントしてないわけだから。た
　　だ長期間断水で市民に迷惑をかけたことについてはお詫び申し上げたいと
　　本人が言っているわけだから、そういう表現だけで良いんじゃないだろう
　　か。そうすると人災についてのお詫びをしていない。質問者の「市長の責
　　任を問う」という質問もそこで担保されている。市長はそれに絡まず、迷
　　惑をかけたことについてはお詫び申し上げたいという答弁をした。すれ違
　　いですけど。その方がより双方の言い分がある程度とおることになるんじ
　　ゃないかと思いました。

芦谷委員長 　今はちょっと長いよね、このまま入れようと思えば。

牛尾昭委員 　ただ写真があるから、少し写真を縮めてもらえれば入るんじゃないかと。
　　もう2行分くらい写真を縮めてもらえば入らないだろうか。

叶松氏 　右側の黒塗りの部分を少し削らせてもらえば。

牛尾昭委員 　ただ、質問者の言い分もあるだろうから。それはそれで載せて、答弁者
　　の言い分もあるだろうし。

芦谷委員長 　いまは、「お詫び申し上げたい」で切るんだったかな。

牛尾昭委員 　うん。だからもう1回言いますよ。「長期間にわたって断水し多くの市
　　民にご迷惑をおかけしたことはお詫び申し上げたい」の文面を少しコンパ
　　クトに出来ればした方が良いかなど。人災についてはコメントしてないわ
　　けだから。ただ断水についてはお詫び申し上げたいと言っているわけで。

田中書記 　「多くの」を取りますか。

芦谷委員長 　他どうですかね。この次の「将来の浜田と水産業にとって」を先にした
　　方が良いなと思ったんですよね。事実そう言ってますよね。

岡野委員 　原文はそうですよね。

牛尾昭委員 　頭にね。良いですか、市長の2つ目の答弁の所をいま言われるように、
　　将来の浜田市の水産業のために出張したというのを頭に持ってくるなら、

将来の浜田市の水産業のために出張した。後は副市長に説明対応を任せて、私は電話で対応することにした。というのはどうでしょう。

芦谷委員長

もう1回言ってください。

牛尾昭委員

「将来の浜田市の水産業のために出張した。後は副市長に雪害対応を任せ、私は電話で対応することにした。」です。一行くらい減らないか。

芦谷委員長

あのね、一行削るためにこうします。「将来の浜田市の水産業のため出張した。災害対応は副市長に任せ、電話で定期的に連絡を取った。」

牛尾昭委員

「定期的に」を入れなくても対応は全て入るわけだから、要らないんじゃないかな。

田中書記

もう1回言ってください。「将来の浜田市の水産業のために出張した。災害対応は」

牛尾昭委員

でも雪害対応で良いんじゃないの。

田中書記

雪害ですか、はい。「雪害対応は副市長に任せ、対応することにした。」

牛尾昭委員

「私は電話で」

田中書記

「私は電話で」を入れるんですか、はい。これそのままですか、そうしたら。

牛尾昭委員

少し減らないかな。

田中書記

はい。

牛尾昭委員

委員長、最初の質問の答弁ですが、市長は「お詫び申し上げたい」と言っているが「お詫びしたい」で良いんじゃないか。

芦谷委員長

はい。

田中書記

委員長纏めてください。最初の市長の答弁は「長期にわたって断水し市民にご迷惑をおかけしたことはお詫びしたい」で良いですか。

芦谷委員長

はい、それで良いですよ。

田中書記

あとは。最後の「答え」になっている部分ですが、この間森谷議員から、「何か問題があるか」というのを「何も問題はない」というふうに、あれはどうでしょうか。

芦谷委員長

もう1回言って。

田中書記

最後の「何か問題があるか？」を、「何も問題はない。」これについてです。

芦谷委員長

これで良いですか。

(「はい」という声あり)

その前のあれだね、上下水道部長の所、どうったのか伺う、で良いのかな。どうするのかな。

(「問う」という声あり)

問うね。はい。だいたい写真を小さくすれば入るかな。やってみましょう。以上で良いですか。

(「はい」という声あり)

柏村さん、しっかりやってくださいね。今まで直してあったんですよ。よく見てもらって直してもらわないと。

以上で大あらましには出来上がりましたので、これ以後については正副委員長へご一任いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

はい、ありがとうございました。

何か、広報についてありますか。すみませんが時間がおしていますので、後は正副委員長に任せていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

2 平成28年度議会報告会について

(1) 資料について

(2) チラシについて

芦谷委員長

議題2について。資料についてはパワーポイントの関係で野藤委員に作ってもらいましたので、これをざっと見ていただいて、あとは一連について。

柏村印刷さんはここで帰られますので、よろしくお願ひします。

(「よろしくお願ひします」という声あり)

《 柏村印刷担当者退室 》

(以下、資料をもとに説明)

芦谷委員長

はい、ではこれについては18日の全協で、ざっと流してもらえば良いね。

柳楽委員

最後の、秋に出る部分がちょっと見えにくいかも……。

田中書記

ああ、字が、はい。濃い字が良いですかね。

野藤委員

もっと大きくするか。2段にしても良いから大きくしましょうか。これをちょっと上に上げたりしましょう。

牛尾昭委員

井戸端会が、あんなことなら出なければ良かったという人が何人かいたね。すみません、作らない者が色々文句を言って。

野藤委員

これくらいの大きさにして、ちょっと後で見ようかと思ひます。

田中書記

これが去年のなんですが、こういったのを二種類作って見たんですが、ここが今の資料の最初に来てますので、もし変えるようであれば、最初の

バックも変えた方が良いかなと思うんですが。チラシはこんな感じになります。

芦谷委員長

どちらが良いかだろ。

田中書記

そうですね、どっちが良いか。色が青いからあれですかね。

牛尾昭委員

構成はその方が分かりやすいかもしれないね。

田中書記

こっちが。

柳楽委員

議会報告会の文字の色を……。

野藤委員

色をもっと明るくしたら。

岡野委員

真ん中の字ですよ。

野藤委員

お別れの会みたいですよ。

岡野委員

多分真ん中に赤系が来れば目立つと思う。

野藤委員

浜田市議会の部分も、暗い感じがするんですけど。

柳楽委員

あれは分かりにくいですね。

野藤委員

同色系になってるから。

田中書記

同色にするんですか。

野藤委員

もうちょっところ、元気の良いような字が。

芦谷委員長

反対色入れて貰えば良いんじゃないか。

田中書記

反対色。

(「赤黄色系」「食欲のわく色」という声あり)

牛尾昭委員

ファミリーが好むのはオレンジ系だって、ファミレスとか。

田中書記

バックが青なんですけど、ここは赤で良いですか。バックも変えるか。

岡野委員

去年のはどうでしたっけ。

田中書記

去年のはこんな感じですよ。去年が赤にしているから、多分ここを青にしたんだと思いますけど。

野藤委員

なんとなく暗い感じがする。

田中書記

色が多分……赤にしてもらいましょう。

野藤委員

元気が出るような感じの色に。

柳楽委員

あの色のような感じ。

田中書記

この色の感じが良いですか。

牛尾昭委員

その色はパッと目に入ってくるよね。

田中書記

バックは青でも良いですかね。

(「下は良いと思う」という声あり)

田中書記

ではこの浜田市議会も赤、赤赤で。

野藤委員

これどなたが作られたんですか。

田中書記

これは山口さんをお願いしました。それで、こちらはこういったご案内

が入ってないので、もうちょっとこの辺に入れた方が良いかなと思うんですが。去年「ポスターが分かりにくかった」という指摘があったので。地域井戸端会でグループ討議をすることが書いてなかったことを市民の方から後で指摘されたので。いつもの感じで来たらグループに分かれていたと指摘を受けましたので。ではこちらのあれで、ここを色を変えてもらって、このバックはどうしましょう。あれはあれで良いですか。

(「このままで良いんじゃないか」という声あり)

ではこのままで。

野藤委員

私、字を大きくしたかもしれない。

田中書記

ではこれは赤でもらって、これはこのまま置きます。

芦谷委員長

では以上でよろしいですかね。

(「はい」という声あり)

18日には私で全体をしきって、野藤さんに説明をお願いします。

田中書記

すみません、その後に班で分かれて話をさせていただけたらと思うんですが。その中で、役割を決めていただいて。このものを報告や皆さんに説明していただく方は広報の委員が良いですかね。去年は班によって説明が長かったり短かったりというのがありましたので、後の意見交換の時間が短くなる。ならないがありますので。班に分かれた時にそのように話をさせていただけたらと思います。

芦谷委員長

だから役割分担と、全体の本番の時の時間配分なんかね、およそこの委員会で決めましょう。

牛尾昭委員

だいたい20分だね。今年は挨拶文を広げてものを言うのは居ないから、その分短くなるだろう。

芦谷委員長

ではそういうことで良いですか。20分で説明させていただいて、あと何分かな。

田中書記

1時間半あるので1時間10分ですね。その中で、まず議員の紹介や挨拶がありますので。1時間くらいですかね。

もう1点、班に分かれた時にこの間の地域井戸端会のように、紙は置かないですよ。なので、今度は記録が大事になってきます。

牛尾昭委員

記録係を誰か決めるんだね。

田中書記

はい、決めた方が良いでしょう。

芦谷委員長

だから進行役と記録と、それでその分はそのまま終わるのかな。班討議というのは、終わるんだよな。司会者がしきって一応終われば終わりだよな、班討議は。

田中書記

ですが、次回に是非答えがいただきたいとかがあれば、持って帰って貰

わなないといけないですし、どうしたらいいですか。

牛尾昭委員　　あまり班を分けられないな。例えば6人のメンバーで行くじゃない。3班なら2人に1人が記録だけ。それ以上班で分けると話を絡ませる司会というか、繋ぐ人が1人必要だろう。記録を入れると最低2人はいるから、それを考えて班分けしないと、5人というメンバーはいないかな。

田中書記　　おられます。

野藤委員　　正副議長が入りますけど。まあそれに進行してもらおう。

牛尾昭委員　　正副議長を入れておかないと、どちらも居ない日があってメンバー5人しかいない場合には3つのグループに分けたら大変だろう。繋ぎと記録係とで最低2人いないと回らないだろうから。

野藤委員　　それかICレコーダーを持っていくか。

外浦次長　　今回の録音に関しては、班がわかれるので……。

田中書記　　録音が出来ないんですよ。

柳楽委員　　録音するとなると、始めに言っておいてあげないといけないですよ。

野藤委員　　議事録の代わりに録らせていただきますと言えば。

田中書記　　ああ、グループに分かれた時にですね、そうですね。

野藤委員　　一字一句録るわけじゃないし。

柳楽委員　　言われたことをその都度、記録に専念するみたいな感じですか。だから2人のチームを組める班数にするしかないんじゃないの。

田中書記　　2人以上のということですね。

野藤委員　　5人だと2班。

牛尾昭委員　　6人だと3班。

野藤委員　　複数で対応した方が良いですよ。

田中書記　　それを全協の場でお伝えしていただかないと。

芦谷委員長　　はい。

田中書記　　土曜は副議長が入るところがないです。土曜の国府と浜田公民館は議長団がおられません。

牛尾昭委員　　国府はだいたい少ないから2班でも良いんだがな。

田中書記　　あとはどちらかがいらっしやいます。

柳楽委員　　浜田は6人の班なので大丈夫ですね。

田中書記　　国府は5人ですね。

牛尾昭委員　　国府はここ何年遡っても、多分2桁になったことないんじゃないかな。

野藤委員　　国府は布施班長、牛尾昭さん、西村健さん、私、森谷。ベストメンバー。

牛尾昭委員　　良いメンバーだね。

芦谷委員長　　まあ、あとは各班長さんのもとの揉んでいただいて。

柳楽委員 井戸端会部分の議題については、その時にということなんですか。

野藤委員 今回の話し合いのテーマですか。

芦谷委員長 これを見てもらって、やってもらえば良いと思うんだけどな。その時のメンバーによるだろうから。

牛尾昭委員 班によって集まる人がどういうことを言いたいかが、かなり違うんじゃないかと。そうすれば、こちらが固めるよりも流れでやる方が良いのか、それとも秋にガチガチにやったようにいづらか決めてやった方が良いのかというのは、最初に班を分ける時にそれを問わないといけないから、大変ではあるな。

柳楽委員 うちの会派で話が出たのが、説明をした内容とかからだ結局これまでの春の議会報告会と同じ感じになるんじゃないかということで、やはり何かテーマを設定してあげて、なんなら市内共通の項目で。前回の時に串崎委員さんがおっしゃった、城山に関してはパブリックコメント等もされているので、資料館の方を聞いてみたらどうなんだろうかという話が出たんです。

芦谷委員長 今はもう、最後に「検討中です」と言うしかないよな、いくら言われても。

柳楽委員 ああ、ええ。

串崎委員 皆さんがどう思っているらっしゃるか、それで結構賛成意見があれば、自分らの考えがそちらに向くし。その辺の所が参考にはなりますが。

野藤委員 地域協議会では話をされているみたいなんです、総合振興計画の関係が出るのかなと思ったりしたんです。

牛尾昭委員 例えば歴史館にしても、皆さんそれぞれ頭の中に描いている歴史館が皆違うわけですよ。スケールだとかコストとか。その違う所で話をしても僕は絡まないような気がするんだ。例えば一定の敲き台の画が出てきた時に、それをベースにして議論するなら、それこそ絡み合う議論になるんだろうけど、めいめいの思い描く歴史館がみな違う所で議論をしたら、どこに行き着くのかなという心配をするんですがね。それが悪いと言うんじゃないけど。

野藤委員 案外突飛な所からこられたりとか。国府なのに三隅から来られたりということもあるので、地域の話題とこちらが思っている、別の話題が出る時もあるので、臨機応変にその場で対応しないといけないのかなと思うんですが。

牛尾昭委員 その件も正副委員長でちょっと固めておいてくださいよ。

芦谷委員長 基本的には今言ったようなことで、メンバーも展開も読めないから、あ

とは班や班長の判断でやってもらうということにしないと困ると思うんですよ。

それで、今日の会議を欠席すると飛野委員から連絡があった中で、鳥獣被害のことがどうにかならないだろうかということだったんですよ。この議会報告会のテーマに。まあこの中でもしその辺のことが出れば、一定の準備をしてもらってやってもらえば良いなと思って。特に中山間地域の会場は。

牛尾昭委員 鳥獣被害の問題は慢性的に出てくるからね。だから地域エリアで例えば、その話を含めて正副委員長さんの中で、地域エリアで例えば中山間地に行く時は、いくつかのメニューがもう分かるじゃないですか。そのように振り分けもありだろうし、町中は町中の課題があるだろうし。いくつかは秋に残しておかないといけないだろうし。

野藤委員 色んな話題が出るだろうなと予想しながら資料を持っていくしかないですよ。

牛尾昭委員 鳥獣対策としてイノシシを獲りすぎて肉の処理が出来ないんだとか、そういう問題もありますよね。

芦谷委員長 それも含めて18日に説明させていただきますから。

外浦次長 テーマを設けるか設けないかは。

芦谷委員長 設けない。

田中書記 設けない、はい。

外浦次長 フリートークみたいな。

芦谷委員長 うん。

牛尾昭委員 班の意思に任せるといえるのはどうですか。設けない中で班に分かれてお任せする。そうしたら班の独自性で……。

岡野委員 いくらかメニュー持ってきておけば良いんじゃないですか。

牛尾昭委員 あらかじめこの会場に行くかは分かっているわけだから、ここへ行くならこういうのをやってみようというのは班の独自性に任せたら良いんじゃないですか。しないのではなくて。全体としては統一しないけど、班の独自性に任せると。

芦谷委員長 話が行き詰ったりするから、ある程度放っておいて、こういったことまたあるかもしれません。各々がテーマを想定していおいたら。

ということで終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

3. その他

牛尾昭委員 行政視察について。

芦谷委員長 はい。

野藤委員 行政視察は前回報告しましたが、桐生とあきる野ということで。一応チケット等はおさえていますので、キャンセル料が発生します。日程だけは皆さん開けておいていただいて、タイムスケジュールについてはまた作って……。

田中書記 もう、会うことがないのですが、ボックスに入れましょうか。

牛尾昭委員 18日に会うんじゃないですか。

田中書記 はい。18日に間に合わないかもしれないので、すみません。

牛尾昭委員 飛行機の便は早くなったんですよね、この間言ったように。

田中書記 はい、少し早くなっています。4月25日以降はキャンセル料が発生しますので、特段特別、病気等以外の時には個人負担となりますので、その辺をご承知置きをお願いしたいと思います。

野藤委員 16日出発で18日に帰るということだけ、ご確認をお願いします。
(「はい」という声あり)
ここへ集合してマイクロで石見空港へ行くんですね。

田中書記 はい。

牛尾昭委員 積立が多分5月分まで出るので、約1万円ですね。

田中書記 6ヶ月になるので1万2000円ですね。

野藤委員 ホテルは桐生ですか。

田中書記 桐生グランドホテルです。

野藤委員 その翌日は。

田中書記 立川です。

野藤委員 翌日は立川市で宿泊します。

田中書記 パレスホテル立川です。

野藤委員 ということで。初日は行ってホテル泊。食事は。

田中書記 食事は、ホテルに着くのが6時以降になってしまうんですが、どういたしましょうか。

野藤委員 初日なんで、一応皆さんでやった方が良いですかね。

牛尾昭委員 慣例上もありますから。野藤幹事さんと同じで、どこか場所を探しますので。

田中書記 二日目もそんな感じで良いですか。

牛尾昭委員 はい。それで、チャージする必要があるかな。

田中書記 電車で移動しますので、Suicaをチャージするのに……。

牛尾昭委員 去年は5000円くらいしたよね。

田中書記 はい、しました。桐生まで行くのが大分いっていますので、またその辺は……。

牛尾昭委員 でも桐生までは旅費で出るんでしょう。

田中書記 電車乗り継いでいきますので。

野藤委員 チャージする金額を……。

田中書記 そうですね、はい。ちょっと確認します。

牛尾昭委員 Suicaのない方は。

芦谷委員長 ありません。現金じゃいけないの。

牛尾昭委員 遅くなるから。去年は1人持ってない人がいて大変だったから。

芦谷委員長 それでは準備します。

田中書記 良いですか、準備していただいて。では。

柳楽委員 あれすぐ作れるんですよね。

田中書記 作れます。

岡野委員 お金を入れてSuicaの所を押せば出てくるから。

田中書記 羽田空港でも作れますし。

野藤委員 新幹線だけ。

田中書記 新幹線は乗らずに行こうと思うんですよ。新幹線だと栃木まで行ってまた戻ってくる形になるので。

野藤委員 それなら片道2600円ちょっと。

牛尾昭委員 それは旅費で出るんじゃないの。

田中書記 旅費で出ます。なのである程度はその旅費と、今までのようにうちの積立部分と合算をして、その中からチャージ台の交通料を皆さんにお渡しして。

牛尾昭委員 1万2000円のバックがあるので、5000円預かれば良いかな。

田中書記 そうですね。

牛尾昭委員 7000円くらいお返しして。一応いくらか雑費がいるでしょうから。

田中書記 いくらかお預かりしておいて。

野藤委員 7、8000円は要らないでしょう。

田中書記 要ります。

牛尾昭委員 それは自己負担じゃないの。

田中書記 自己負担じゃないです。その交通費代と、チャージしていただくお金と、あと積立の中からお預かりして、お渡しするお金と一緒にしてお渡しします。

牛尾昭委員 1万2000円以上ありませんから。

芦谷委員長 ということで、よろしく願います。ありがとうございました。

[12時 10分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 芦谷英夫